

決算審査特別委員会

締めくくり質疑者一覧表

10月18日（水）

目 次

◎締めくくり質疑 10月18日(水)

1	自由民主党浜松	稲葉大輔	議員	……………	1
2	公明党	幸田恵里子	議員	……………	4
3	日本共産党浜松市議団	酒井豊実	議員	……………	5
4	浜松市政向上委員会	鈴木恵	議員	……………	6

質疑日	令和5年10月18日(水)			質疑方式	分割方式	
質疑順位	1	会派名	自由民主党浜松	氏名	稲葉 大輔	
項目 (款・項等)	内 容				答弁者の職名	
1 子どもの未来応援基金について	<p>交通遺児等福祉事業等基金を廃止し、令和4年度から子どもの未来応援基金として、積立てと事業への充当が行われ、令和4年度末の現在高は3億9910万円余となっている。同基金の積立てと充当事業について、以下伺う。</p> <p>(1) 基金の積立額の目安と活用の方針について伺う。</p> <p>(2) 子ども食堂とフードパントリー関連のガバメントクラウドファンディングが実施されたが、その成果について、総括と課題を伺う。</p> <p>(3) 令和4年度に新設した子どもの居場所づくり助成事業費補助事業では、17件の新規立ち上げと22団体への運営支援が実施されているが、運営上の課題や運営団体からの意見、要望について伺う。</p> <p>(4) 支援対象児童等見守り強化事業について、その効果と課題はどうであったか伺う。また、クーポン・バウチャー等活用型の事業が採用されていない理由は何か伺う。</p>				吉積こども家庭部長	
2 ごみ減量推進について	<p>家庭ごみ排出量の削減に向け、各種事業に取り組み、1人1日当たりの削減実績は令和3年度の492.4gから、令和4年度は7.5g減の484.9gとなっている。</p> <p>(1) 生ごみ減量推進事業では、令和4年度に予算を積み増し、交付申請数や執行率が高くなっているが、事業の効果と見解を伺う。</p> <p>(2) 令和4年度を通じ、ごみ減量ガイドブックの作成、全戸配付や、出前講座の開催、家庭ごみ有料化制度の市民向け説明会を開催してきた。その成果や市民への理解については、モニターアンケートや認知度調査が行われていないが、ごみ減量や家庭ごみ有料化に対する市民の理解に、どう変化が見られたと捉えているか見解を伺う。</p>				山田環境部長	
3 中心市街地活性化について	<p>中心市街地活性化に関し、令和4年度は空き店舗等利活用事業や、リノベーションまちづくり、回遊性促進事業や新川モールの新たな指定管理など、コロナ禍からの経済回復を目指し、様々な事業が行われた。</p> <p>(1) 調査研究事業として、歩行量などの基礎調査が毎年実施されているが、この調査はどのような目標を</p>				北嶋産業部長	

※二重線は、分割方式を選択した場合の分割箇所を示すものです。

項目 (款・項等)	内 容	答弁者の職名
	<p>立て、どのようなゴールを目指して行われているのか伺う。また、スマートフォン端末を利用したトリップデータの取得が行われたのか伺う。</p> <p>(2) リノベーションまちづくり事業では、企業版ふるさと納税の1000万円を活用した取組が行われたことや、新川モールでの新たな指定管理運営でも斬新な発想の事業が話題を集めた一方、中心市街地活性化基本計画期間の終了後、「令和2年度以降の中心市街地活性化の方針」を策定しただけにとどまっており、活性化のアクセラを踏み込むには至っていないと考えるが、令和4年度の中心市街地活性化に向けた取組の成果と課題をどのように評価しているか見解を伺う。</p>	
<p>4 歳入・歳出について</p> <p>(1) 令和4年度の税収の上振れについて</p> <p>(2) 企業版ふるさと納税について</p> <p>(3) 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の返還額について</p>	<p>(1) リーマンショックから徐々に回復傾向にあった法人市民税の税収額は、コロナ禍で急激に落ち込んだが、令和4年度は3年ぶりに100億円を超え、回復の兆しが見えてきたと思われる。個人市民税も3億円の増となり、市民税合計では25億円の増となっているが、令和4年度の税収を鑑み、産業支援や景気対策の政策効果について、どのように総括しているか伺う。</p> <p>(2) 令和2年度の法改正により、増収が期待されていた企業版ふるさと納税は、全庁挙げて寄附額向上に取り組んだ結果、1559万円の寄附があり、前年比で約3倍の増収となった。その取組について、以下2点伺う。</p> <p>ア 企業が寄附を行うに際して事業分野を指定した状況、また、寄附の申込み時期はどうか伺う。</p> <p>イ 令和4年度の取組に対する総括を伺う。</p> <p>(3) 令和4年度に国庫支出金等精算返還金として、2億5329万円を返還しているが、これは令和3年度で使用しなかったデジタル化応援事業費1億9000万円や三密対策、テイクアウト支援等の交付金の返還分であり、100%国負担の交付金を返還したことに対して、一般質問でも指摘をしたものである。</p> <p>令和4年度の同交付金の不用額としては、デジタル化推進補助金1070万円、電子決済サービス2億1887万円、1億円還元キャンペーン2億5千万円が計上されているが、この不用額も令和3年度と同様に返還となるのか伺う。</p>	<p>石切山財務部長</p> <p>石坂企画調整部長</p> <p>石切山財務部長</p>

項 目 (款・項等)	内 容	答弁者の職名
5 令和4年度決算 の総括について	(1) 令和4年度の決算を総括し、浜松をもっと元気にするために、政策効果が高かったと考えられる事業、予算の執行率や不用額の発生を踏まえ、事業の成果が目的を達成できていないと考えられる事業について、市長の所感を伺う。 (2) 浜松をもっと元気にするために、地方創生関連交付金をはじめとする国庫補助金を活用した事業の実施について、市長の所感を伺う。	中野市長

質疑日	令和5年10月18日(水)		質疑方式	分割方式	
質疑順位	2	会派名	公明党	氏名	幸田 恵里子
項目 (款・項等)	内 容				答弁者の職名
1 令和4年度決算の評価について	令和4年度決算から、本市の各政策や事業への取組状況を見ることができるが、中野市長のこれまでの自治体勤務などの経験から、本市の強みも含めた評価と課題を伺う。				中野市長
2 少子化対策について	<p>地域少子化対策強化事業の中で、新規事業も取り入れて事業を行ったが、少子化に歯止めをかけないといけないと言われ続けている中、令和4年の本市の出生数は5000人を割った。</p> <p>結婚までの出会いの場や結婚したい若者への後押しとなる支援の取組が十分であったのか疑問もある。</p> <p>そこで、右肩下がりの出生数をどう考えているのかも含めて、地域少子化対策強化事業の評価を伺う。</p>				山名副市長
3 旧東田町地下駐車場管理事業について	<p>旧東田町地下駐車場は、令和3年12月30日をもって閉鎖となったが、その維持管理に必要な経費と駐車場撤去に向けた詳細設計に要する経費が執行され、内容は安全性を考慮し、埋め戻すこととしている。</p> <p>そこで、他部局との調整も含めた決定に至るまでの検討過程を伺う。</p>				井熊都市整備部長
4 借地解消・公有財産維持管理事業の一層の推進について	<p>令和4年度までの借地解消における進捗率は75.5%であるが、借地解消に係る不用額が昨年度と同様に多額となっている。また、未活用の普通財産の土地の面積や維持管理費も削減が進んでいない。</p> <p>そこで以下伺う。</p> <p>(1) 未活用の土地の普通財産の現状と、推進体制の取組の評価を伺う。</p> <p>(2) 借地解消へ向けての予算の在り方と、実施への取組の評価を伺う。</p>				石切山財務部長

※二重線は、分割方式を選択した場合の分割箇所を示すものです。

質疑日	令和5年10月18日(水)		質疑方式	分割方式	
質疑順位	3	会派名	日本共産党浜松市議団	氏名	酒井 豊実
項目 (款・項等)	内 容			答弁者の職名	
1 『浜松市の財政のすがた』について	<p>(1) 令和4年度決算に見る本市の財政状況は、強固な財政基盤を構築しているように見て取れるがどうか伺う。</p> <p>(2) 将来負担比率、早期健全化基準等の諸指標から見て、本市の財政状況は健全であるのか、認識を伺う。</p> <p>(3) この財政状況に推し進めたのは中期財政計画であり、職員の削減や補助金の見直し、借地解消、公的施設の廃止・解体、公共施設利用料の値上げなどで住民サービスの低下はなかったか伺う。</p>			中野市長	
2 女性教職員の長期病休者の急増について	女性教職員の長期病休者が急増しているが、その実情と対応を伺う。			奥家学校教育 部長	
3 長時間残業について	新型コロナウイルス感染症の拡大で保健所の業務量が増加し、生活衛生課職員の残業時間は1000時間を超えた。状況と対応はどうか伺う。			西原保健所長	
4 認定こども園の不適切保育等について	認定こども園における不適切保育等があり、改善勧告が出された。保育士の配置等、この問題の原因と対応について伺う。			吉積こども家 庭部長	
5 中山間地域・過疎地域の振興について	中山間地域と過疎地域の人口は急減している。歯止めをかけるための事業の評価を伺う。			新谷市民部長	

※二重線は、分割方式を選択した場合の分割箇所を示すものです。

質疑日	令和5年10月18日(水)		質疑方式	一括方式	
質疑順位	4	会派名	浜松市政向上委員会	氏名	鈴木 恵
項目 (款・項等)	内 容				答弁者の職名
1 税外収入確保について	<p>市税だけでなく、幅広い資金調達による歳入確保は重要だ。</p> <p>令和4年度から始まったガバメントクラウドファンディングの活用について、令和4年度の総括を伺う。特に、予算を計上する際、クラウドファンディングで賄う予定の金額の取扱いについて、また寄附目標額を達成しなかった事業についての対応はどうだったのか伺う。</p>				石切山財務部長

※二重線は、分割方式を選択した場合の分割箇所を示すものです。